

基本情報

指標番号
2127_2

名称
75歳以上の入院症例で長時間型ベンゾジアゼピン受容体作動薬が処方された割合

分母
75歳以上の入院症例

分子
長時間型ベンゾジアゼピン受容体作動薬が処方された症例

指標群
精神科

意義

年度
2010,2012,2014,2016,2018,2020,2022

必要データセット
DPC 様式 1,EF ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

- 75歳以上の入院症例
- 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義

- 分母のうち長時間型ベンゾジアゼピン受容体作動薬が処方された症例

薬価基準コード7桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
1124002	フルラゼパム塩酸塩	○	○	○	○	○	○	○
1124005	ハロキサゾラム	○	○	○	○	○	○	○
1124017	ジアゼパム	○	○	○	○	○	○	○

その他

薬剤一覧の出力
はい

リスク調整因子の条件

指標の算出方法
分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

昇順

測定上の限界・解釈上の注意

参考資料

参考値

参考資料

1. 高齢者の安全な薬物療法ガイドライン 2015.(編)日本老年医学会、日本医療研究開発機構研究費・高齢者の薬物治療の安全性に関する研究研究班. メジカルビュー社
2. 薬剤の分類についての参考 Toshiya Inada et al. Psychotropic dose equivalence in Japan. Psychiatry Clin Neurosci. 2015; 69(8):440-7. Doi: 10.1111/pcn.12275. および 治療薬マニュアル 2020
3. 2021年に本指標の分子について、「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン 2015」を参照して再整理した。